

<表>  
初年度納付金のみやす(国公立大学、私立大学展開部の平均額)(単位:円)

区分	授業料	入学科	施設整備費	合計
国立大※1	535,800	282,000	※4	817,800
公立大※2	536,632	402,720	※4	939,352
私立大文系※3	742,189	252,307	160,822	1,155,318
私立大理系※3	1,041,643	268,709	191,480	1,501,833

※1 文科省官令による標準額。国立大法人化により学費も大学間で差が出ている  
 ※2 文科省「平成21年度学生納付金調査」公立大学の平均額  
 ※3 文科省「平成22年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金調査」私立大展開部の平均額  
 ※4 施設費、実習費、諸会費等を徴収される場合がある

## Q. 大学進学にかかる費用は？

どれくらいかかるものなのでしょう？特に初年度は入学金も必要です。表にまとめてみました。

国立大学の授業料は全学部共通です。公立大学の学費の特徴は多くの地域で地元出身者を優遇している場合が多いことです。

例えば横浜市立大学に入学する横浜市出身者は入学金14万1千円ですが、横浜市以外の出身者はその倍になります。私立大学の授業料は学部によりかなり差が

**今週のポイント**

- ・ 国公立大学の前期・後期日程、私立大学5校を受験すると、受験料は約21万円
- ・ 同一私立大内での併願、同じ学部を複数受験する場合などは、減免も
- ・ 多くの大学が給付制、貸与制の奨学金2種類を導入

これらの学費については国の教育ローンを利用したり、大学が民間ローン会社と提携して導入している学費ローンなどを利用することも可能です。また、昨今大学は奨学金充実に力を入れており、多くの大学が給付制のものや貸与制の2種類を導入しています。

日本学生支援機構の2010年度学生生活調査では、大学学部生(昼間部)の約半数の50・7%がいずれかの奨学金を受給しており、2年前の調査より約7%増えています。また、そのうちの約8%が前述の両方を受給しています。

大学も試験前に申請するタイプや給付制の奨学金にかなり力を入れていますので、行きたい大学が決まったら、一度、学費支援について調べてみましょう。

(CG) 高等館東進衛星予備校



2012年度の国公立大学前期試験が、先週終了しました。大学受験シーズン真っ最中ですが、さて、この大学進学にはどれくらい費用がかかるのでしょうか？

ここでは国公立大学志願者の平均的な併願パターンである、国公立大学の前期・後期日程、私立大学5校(センター方式1校、個別方式4校)を受験する場合の受験費用をシミュレーションしてみましょう。

センター試験の検定料1万8千円(3教科以上受験)、国公立大学受験料前期・後期あわせて3万4千円、私立大学のセンター方式受験料1校分約1万8千円、個別方式受験料約3万円、5千円×4校分約14万円、合計すると約21万円の受験料が必要となります。

なお、同じ私立大内での併願をしたり、同じ学部を複数の方式で受験する場合などは受験料を減免する大学もあります。また、センター試験以外の大学により検定料が異なるので必ず確認してください。

不況の影響で家庭の経済状況も厳しくなっている中で国公立大学志願者は増加傾向にありますが、学費は

## A. 私大は「文低理高」